

説明先：市内団体

開催日時：令和元年7月22日（月）19時00分～19時40分

説明会場：まちなか交流プラザ

出席者：18名

**Q1. まだ何も決まっていなければ、意見と言われても何も言えることがない。**

- どのような機能を持たせるか今後の検討となるため、正確に示すことができない。
- 金市館ビル跡地周辺敷地を適地として、金市館ビル跡地は、平日の昼間は駐車場、土日や夜間は現在と同じようにイベント等で活用し、5条側の市有地に庁舎を建設、市道南5条通りを廃止して駐車場と庁舎を安全に通行できるようにしたいと考えている。
- 現本庁舎と西庁舎の合計は約7,000㎡であるため、同規模とした場合は7階程度を想定しているが、公共施設総合管理計画に基づき、現在より面積を縮減したい。しかし、どのような機能を持たせるかによって面積は変わってくる。

**Q2. 駐車場の広さは？**

- 現庁舎では身障者用2台を含めて60台の駐車場の広さであるが、金市館ビル跡地では、それ以上の台数が停めることができると考えている。

**Q3. 現在、金市館ビル跡地に駐車20台分を借りているが、庁舎を建てるとどうなる？駐車場がなくなると困る。**

- 建設位置が決定していないため、これからの協議となるが、決定すれば商店街振興組合と十分な相談をしたいと考えている。

**Q4. 高層になれば高台に低層で建設する場合より工事費が高くなるのでは？**

- 確かに高層になれば仮設費用が高くなることが考えられるが、低層のだから安いとは言えない。基礎工事が多くなる、杭本数が増えるなど、高くなることもあり、一概に高層だから高くなるわけではない。

**Q5. 避難所としてどの程度の面積が必要なのか、避難者が押しかけてきた場合に庁舎として機能するのか？ただし、人命は大事である。**

- 避難所としての必要面積は、場所が決まってからの検討になる。
- 津波災害に対して庁舎の保全のみを考えれば、上エリアが良いのは間違いないが、昼間人口を考慮すると下エリアに集まっており、庁舎に一時避難機能を持たせて、下エリアにいる方たちの人命を守りたいと考えている。

#### Q6. 総合的な判断とは？

- ①市民にとって便利な立地なのか、あるいは少なくとも不便になることはないかという点で地方自治法や市の関連計画に合致しているか、②災害拠点としての対応・機能が今よりも向上するか、③経費をかけずに、早期に建設できる方法・場所はどうか、この3点を総合的に検討して判断した。